

令和 6 年度 社会福祉法人新座市障害者を守る会 事業報告書



～ みんなの想いを奏でよう♪～

社会福祉法人

新座市障害者を守る会

令和6年度 社会福祉法人新座市障害者を守る会 事業報告

＜はじめに＞

令和6年度は、重点的な取組である地域生活拠点等事業への協力として、5事業所が運営規程の変更を経てその登録事業所となりました。その準備として、新座市地域自立支援協議会の部会に参加し、関連事業所との顔合わせが出来たことも成果と言えます。また既存の日中支援事業所の役割の明確化により、各事業のさらなる充実に繋げられるよう、新座市からの要請に応え、令和8年度に新規生活介護事業所の開設を決めました。一方で、移動支援事業を9月末日に廃止とし、生活サポート事業に絞って余暇等の支援に尽力しましたが、運営は厳しいものとなりました。公益的な取組として、令和6年度もポッチャを活用して地域との交流を行いました。

1 事業の成果

(1) 第二種社会福祉事業

①障害福祉サービス事業

・生活介護事業

生活介護事業所「けやきの家」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

・就労継続支援B型事業

就労継続支援B型事業所「くるみの木」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

・多機能型事業

多機能型事業所「こぶしの森」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

・共同生活援助事業及び短期入所事業

グループホーム「かなで」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

②相談支援事業

相談支援事業所「ぼけっと」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

相談支援事業所「ボタン」の事業概要については、事業報告書にある通りです。

③移動支援事業

生活サポートハウス「いっぽ」(移動支援事業)の事業概要については、事業報告書にある通りです。

(2) 公益事業

①障害児・者生活サポート事業

生活サポートハウス「いっぽ」(生活サポート事業)の事業概要については、事業報告書にある通りです。

②福祉有償運送事業

生活サポートハウス「いっぽ」(福祉有償運送事業)の事業概要については、事業報告書にある通りです。

(3) その他の事業

①障がい者スポーツ事業

障がい者スポーツ事業の概要については、事業報告書にある通りです。

(4) 公益的な取り組み

①道場集会所にて、ポッチャを通じた地域交流としてポッチャ体験会を開催しました。

- ②大和田公民館にて、ポッチャを通じて地域の方とのふれあいタイムに講師として利用者と職員で参加しました。
- ③保育実習生の受け入れについては、こぶしの森事業報告書にある通りです。
- ④町内会の防犯係として、かなで利用者と職員で近隣のパトロールを行い、危険個所の報告等を行いました。

2 その他

①各会議の開催

評議員会・理事会

6月6日	第1回 理事会（定時）	令和5年度事業報告書、決算書、福祉充実残額。定時評議員会開催、役員保険加入、車両購入の承認
6月27日	第1回 評議員会（定時）	令和5年度決算、福祉充実計画の承認
8月29日	第2回 理事会（臨時）	移動支援事業廃止に伴う定款変更、定款変更に係る臨時評議員会開催、新規生活介護事業所についての承認
9月19日	第2回 評議員会（臨時）	定款変更の承認
12月6日	第3回 理事会（臨時）	新規生活介護事業所についての承認
2月13日	第4回 理事会（臨時）	運営規程変更、育児介護休業規程変更の承認
3月27日	第5回 理事会（定時）	令和6年度補正予算、令和7年度事業計画、令和7年度予算案、管理者の承認など

施設長会議：6/12. 7/19. 8/9. 9/11. 11/13. 12/18. 1/15. 2/7. 2/21. 3/12

人事評価委員会：1/29

リーダー会：4/18. 5/16. 6/27. 10/24. 1/15. 2/18. 3/25

虐待防止委員会：11/7

身体拘束等適正委員会：11/7

感染症対策委員会：7/5. 8/23. 10/17. 2/13

災害対策委員会：12/5

運営委員会：6/19. 9/11. 12/18. 3/5

③講師の派遣

- ・相談支援従事者初任者研修への講師派遣…1名

④関係機関への参加

市教育委員会 / 市総合計画委員 / 市障がい者施策推進協議会

市地域自立支援協議会 / 市就労支援センター運営委員会 / 市子育て支援会議

生涯学習推進会議 / 新座市社会福祉協議会 / 新座市スポーツ協会

新座市商工会 / 東部第一地区地域福祉推進協議会 / 北部第二地区地域福祉推進協議会 / 南部地区地域福祉推進協議会 / 市地域公共交通会議 / 人権擁護委員

令和 6 年度 生活介護事業所けやきの家 事業報告

はじめに

令和 6 年度は、和光特別支援学校を卒業された利用者 1 名が入所し、33 名での活動となりましたが、年度途中で 1 名が退所し在籍者数 32 名となりました。

自主製品製作や新聞回収、散歩、リラクゼーション、音楽、さをり織り、絵画等様々な活動を通じて、利用者それぞれの持ち味を発揮した一年でした。また、みんなが楽しみにしている外出活動を再開した年でもありました。

新しい試みとして、地域の皆さんとの交流を目的に、新座市立道場集会所にて、ボッチャ体験会を開催しました。今後も継続していききたいと思っています。

金曜日の午後は余暇活動として、ボッチャやボーリング、音楽、エアロビなどを楽しみました。仲間と一緒に過ごすけやきの家での生活を大切にしていきたいと思っています。

(1) 生産活動

[自主製品製作]

紙すき製品・紙粘土製品・トートバック・松ぼっくりで制作したクリスマスツリーやリースの販売を行いました。(前年度に引き続き、けやきの家にて常時販売・就労支援センター前にて「スマイルショップ」での設置販売・中央公民館・福祉の里にて製品展示)

[新聞回収]

例年同様、堀ノ内・道場・石神・本多地区、および、その他企業等からの古新聞・雑誌・ダンボール回収を行いました。地域の皆様からの変わらぬご協力を頂けていることは、利用者にとっても大きな励みとなっています。

また、利用者のご家族からも「工賃が少しでも増えるように」という思いのもと、ご協力頂けていることは大きな支えとなっています。

(2) 地域参加活動

[通信配布]

例年同様、毎月 1 回「けやきの家通信」を、新聞回収協力先と市役所、11ヶ所の公民館等に配布を行いました。

(3) 余暇支援・表現活動

[お楽しみの日]

グループで話し合いを行い、みんなが食べたい昼食やデザートをテイクアウトして、けやきの家で食べる日「お楽しみの日」を、グループ毎順番で実施しました。

[音楽の日]

NPO 法人愛音（あいね）との音楽療法士派遣契約の上、毎月 1 回「音楽の日」を実施しました。

[さをりの日]

みはら手織りひろばの米田先生に来ていただき、毎月 1 回「さをりの日」を実施しました。

(4) その他支援活動

・「いっぽ」「ぽけっと」「ボタン」および「かなで」、市内グループホーム、その他福祉サービス事業所と必要に応じて情報交換を行いながら連携を図ってきました。

- ・健康診断（1回/年）、歯科健診以外にも、必要に応じて医療機関との連携を図りました。
- ・1回/月けやきの家におけるリラクゼーションの留意点などを、理学療法士にレクチャーしていただき、職員による体の取り組みを行いました。
- ・小人数に分かれて近隣のショッピングモールなどへ外出しました。
- ・第15回埼玉県障害者アート企画展への出展を行いました。
- ・職員全員を対象にWebによるオンライン研修を行い専門性の向上に努めました。
- ・災害時に備えて訓練を行いました。

「けやきの家」年間行事内容

月	日	実施内容
6月	2日 19日	福祉フェスティバル 保菌検査
7月	3日 11日	健康診断(けやきの家:堀ノ内病院医師) 歯科検診
8月	5日 13～16日	消防訓練 夏期休暇
10月	17.18日	KEYAKI 祭
12月	27日 30～1/3日	忘年会(感染症拡大防止により中止、新年会として1月10日実施) 冬期休暇
1月	4日 27日 30日	新春顔合わせ(新座観音参拝) 成人を祝う会 地震災害対策訓練・消防訓練
2月	13日 19日 28日	歯科アフター 保菌検査 洪水災害対策訓練
3月	4日 6日	ふれあいボッチャ 帰宅確認訓練

【保護者会】

毎月第1(火)に開催(コロナ感染症予防のため中止)

【実習生受入れ】

和光南特別支援学校 3年生1名(7/8～7/10)
 和光特別支援学校 3年生1名(7/29～7/31)
 和光特別支援学校 3年生1名(8/7～8/9)

【支援員研修】

令和6年度強度行動障害者支援者養成研修(基礎)(5月・6月動画視聴・集合研修)
 選考するについて話し合う研修(6月13日)
 令和6年度感染症予防・基礎研修(6月～7月オンライン研修)
 感染対策マニュアルや感染症BCPを利用した行動確認(9月5日 事業所内研修)
 令和6年度BCP研修～災害時の新たな課題～(9月オンライン研修)
 虐待防止・身体拘束適正化のための研修(10月31日 事業所内研修)

埼玉県サービス管理責任者等実践研修（12月12日オンライン演習）
自然災害BCPの概要を理解する（12月5日 事業所内研修）
意思決定支援について（2月～3月 事業所内動画研修）
感染予防対策・汚物の処理方法について（2月20日 事業所内研修）

令和6年度 就労継続支援B型事業所くるみの木 運営事業報告

<はじめに>

令和6年度は、前年度から引き続きメンバー28名でスタート。年度途中で、50歳代のメンバー1名が退所し27名に変更になりました。

仕事支援は、くるみの木の中班・外班・施設外就労の作業を行う「くるみ作業」と施設外支援で行う「がってん組」を軸に取り組みました。「くるみ作業」は、地域の会社や「埼玉県就労B型受注拡大ステーション」から仕事を斡旋して頂く機会が多数あり、その都度、検討してきました。その結果、地元新座市の会社2社から仕事を頂くことになり、工賃アップだけでなく、地域のつながりを広げることができました。また「がってん組」は、各メンバーが毎週掲げる目標を意識して仕事に取り組むことができ、前年度を上回る工賃を得ることができました。令和6年度の平均工賃月額21,620円と前年度の金額を超えることができました。

生活支援は、季節に合わせて感染症対策と熱中症対策に努め、毎日の健康チェックを継続しました。福祉フェスティバルの参加、レクの日に加え、新たに「外DEぐるめ」という生活班単位で外食を楽しむ機会をつくり、取り組んで一年でした。

<1、仕事支援>

- ① 月末の仕事会議で、メンバーが主体的に外班か中班か選択。1カ月のサイクルで希望確認をして作業を行いました。

<外班>

- ・協力していただいている地域に、アルミ缶回収に伺いました。
- ・不要になったガス台などを回収し、解体作業を行い分別し搬出作業を行いました。
- ・㈱リハーツの給湯器を定期的にいただき、解体作業を行いました。
- ・国際科学工業（株）の粉末充填作業を行いました（R6.10開始）

<中班>

- ・ストラップ「からふる」、カードケース等「和ごころ」、ヘアゴムの「和ごむ」のくるみの木グッズの作成及び納品を行いました。
- ・太平工業（株）のボルト、ナットの検品作業の内職を行い納品に行きました（R6.11終了）
- ・（株）エーピーエーserviceの封入作業等を行いました。（R6.11から開始）

<外班、中班共通作業>

- ・回収されたアルミ缶をカゴにあげ、選別、プレス作業を行いました。
- ・（株）アシストの付録付き雑誌の仕分け作業を行いました。
- ・協力してくれる県立高校の無料回収

② 施設外就労

- ・増木工業（株）の草取り作業、コンテナ内混載分別作業、段ボール回収を行いました。
- ・市内7か所の公園・児童遊園のごみ拾い清掃を月1回行いました。
- ・市役所古紙回収作業を行いました。

- ・株式会社リプロの袋詰め作業
- ・リンガーハット埼玉和光店の草取り仕事

③ 施設外支援（がってん組）

- ・月・水・金曜日の週3回、9時～15時半まで、みつばち支援センターにて、本、おもちゃ、DVD等の仕分け作業を行いました。

《その他》

- ・新座市役所1階で実施する「スマイルショップ」で自生製品を販売しました。
- ・にいざ温泉で自主製品を常時販売して頂きました
- ・福祉の店「パレット」で自主製品を常時販売して頂きました。

< 2、生活支援 >

① 生活班の班活動

- ・4班（A班～D班）に分かれ、班活動を行いました。
一週間交代の当番活動（朝の出席、お茶入れ、コップ洗い、ゴミ捨て等）を行いました。

② 余暇支援

- ・木曜日の午後（不定期）に「レクの日」としてポッチャを行いました。

③ くるみの木忘年会

- ・令和6年12月27日にくるみの木内でメンバー、職員、ボランティアで開催しました。

④ 外 DE グルメ

- ・生活班ごとに外食する行き先を決めて、R7.1.16/1.30/2.6/2.20に実施しました。

< 3、その他 >

- ・市内グループホーム、相談支援事業所、生活サポート事業、新座市障がい者福祉課、新座市社会福祉協議会、医療機関、その他福祉サービス事業所、企業と連携を図りました
- ・健康診断および歯科検診を実施しました。必要に応じて、血圧、体重測定を行いました。
- ・ニュース「のんき 元気 くるみの木」を毎月発行（年12回）し、アルミ缶回収協力地域と市役所、公民館等に配布を行いました。
- ・大和田公民館で開催した「ふれあいタイム」で企画・運営に携わりました

令和6年度 くるみの木 年間行事実施内容

6月	2日 19日	福祉フェスティバル 保菌検査
7月	11日 25日 25日	健康診断 消防訓練 歯科検診
8月	13～16日	夏期休暇
10月	8日	大和田公民館 ふれあいタイム
11月	24日	歯科アフター
12月	27日 30～1/3	くるみの木忘年会 冬期休暇
2月	19日 20日	保菌検査 消防訓練

【保護者会】

年 3 回開催（6 月 2 日、10 月 5 日、1 月 9 日）

【実習生受け入れ】

令和 6 年 8 月 5 日（月）～ 9 日（金） 所沢おおぞら特別支援学校 高等部 2 年生

【支援員研修】

サービス管理責任者基礎研修（8 月 1 日～10 月 18 日）

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）（A 日程 1 名、C 日程 1 名）

強度行動障害支援者養成研修（実践研修）（A 日程 1 名、B 日程 1 名）

虐待防止研修（10 月 28 日 Web 研修）2 名

強度行動障害の対応（職場内研修）（11 月 12 日）

障がい福祉の支援者も知っておきたいてんかん対策（職場内研修）（10 月 11 日）

感染症予防基礎研修（6 月 Web 研修）

感染症対策研修・訓練（7 月 1 日）

非常災害時対策訓練（3 月 17 日）

虐待防止研修（職場内研修）（3 月 28 日）

身体拘束の適正化研修（職場内研修）（3 月 28 日）

令和 6 年度 多機能型(生活介護・就労継続支援 B 型)事業所

こぶしの森事業報告

<はじめに>

令和 6 年度は就 B 班に 2 名、生活班に 1 名、特別支援学校の卒業生が入り総勢 49 名の賑やかなスタートとなりました。その為送迎車両を追加する必要があり、赤い羽根共同募金の助成を受け、送迎車両を 1 台購入し希望に応じて運行しました。近年はご家族の状況により新生活に移行される方が増えており、2 名の方が退所され、自宅を離れてグループホームから通われる方が 3 名増えました。生活環境の変化による不安に寄り添い自立生活を後押ししました。生活介護では、音楽療法を導入し回を重ねるごとに、リラックスや発散に繋がりました。就労継続 B 型では、取引先や扱える作業を徐々に増やすなど、利用者のモチベーションを刺激し、工賃向上に繋がりました。また、地域との交流を念頭に、関係する店舗の協力を得てこぶし夏まつりを開催し、地域の子供やその家族に多数来所していただきました。

1. 生産活動

生活介護事業（生活班）

- ① 内職（朝霞流通・明友商事）の作業を継続しました。
- ② ヒノキ材による木工製品（キーホルダーなど）の製作、「青森ひば」を使用したキーホルダーなど、木それぞれが持つ特性を活かした製品づくりを行いました。
- ③ 個々のニーズに合わせて、ウォーキング活動を行いました。

就労継続支援 B 型事業（就 B 班）

- ① 内職（朝霞流通、TOP、りそな銀行など）の作業を継続しました。
- ② 池田紙工の珈琲ギフト封入作業、紙袋。制作を行いました。

- ③ 株式会社 WAKAKERU のカードの袋とじの作業を行いました。
- ④ ヌマ商会お守り袋のパックむしり作業を行いました。
- ⑤ 銀のさらの箸セットやチラシの折り込み作業を行いました。
- ⑥ 表現活動として、絵画など各人が希望するメニューで過ごせる時間を設けました。

《施設外就労》

車で現地まで移動して作業を行っています。

- ① 蓮光寺（新座市内）の清掃作業
- ② 福祉作業支援センター（みつばち作業所：三芳町）で本や CD 等の仕分け作業
- ⑤ 新座市役所にて各課を回り不要紙類の回収及び所定の場所への集積作業
- ⑥ かきの木幼稚園の清掃作業

《生活介護・就労継続支援 B 型 希望者合同作業》

- ① 利用者の制作した絵画を活用したクリアファイルの作成と販売
- ② 銀のさらの封入作業
- ② 有限会社明友商事のぬか、塩、昆布の封入作業
- ③ 埼玉りそな銀行のカレンダー封入作業

2. 日常活動

- ① 感染症防止対策として、昼食を班ごとに分けて時間をずらして提供し、密を避けるため活動場所を分散しながら日課を行いました。
- ② 「レクリエーション」、「アート」、「アスリート」に分かれてクラブ活動を行いました。
- ③ 新座市スポーツ協会と協力して、月約 1 回月曜日の午後の時間に、楽しく体を動かす活動として「レクリエーションスポーツ」を計 10 回行いました。
- ④ 生活班対象に NPO 法人愛音との派遣契約により音楽療法を計 10 回行いました。
- ⑤ 福祉の里や公民館等との連携を深め、感染対策をしつつ昼休み等、メンバーの自由な地域交流の場を設けました。
- ⑤ メンバーの健康管理の一助として、週 1 回～月 1 回体重測定及び、2 週 1 回血圧測定（高血圧・糖尿の方を中心）を行いました。

3. 外部実習

- ① 希望者の選出には至りませんでした。

4. その他

- ① 健康診断及び歯科検診を実施しメンバーの健康管理に努めました。
- ② 月 1 回こぶしの森通信を発行し地域や他施設への情報発信を行いました。
- ③ 第 15 回障がい者アート企画展への出展を行いました。
- ④ 活動日として少人数に分かれて買い物や散策、ボーリングなどの外出を行いました。
- ⑤ 相談支援事業所と連携して担当者会議を開催しました。必要がある場合は施設見学や受診の同行も行いました。

令和 6 年度 こぶしの森 年間行事実施内容

月	日	実施内容
4 月	4 日	入所式
5 月	13 日	メンバー健康診断（TMG サテライトクリニック朝霞台）
6 月	2 日	福祉フェスティバル
7 月	26 日	こぶし夏まつり
8 月	13～16 日	夏期休暇
9 月	25 日	避難訓練①

10 月	3 日	歯科検診
11 月	1 日	地震災害訓練
12 月	23 日	忘年会(運動会)
1 月	27 日	成人を祝う会
2 月	6 日	歯科アフターフォロー
3 月	12 日	避難訓練②

〔保護者会〕

ご家族の希望により開催 4/4. 6/10. 10/7. 1/6. 3/4

〔実習生受け入れ〕

令和 6 年度 5 名受け入れ

和光南特別支援学校高等部：3 年生 1 名（11 月 25 日～29 日）

：2 年生 1 名（1 月 20 日～22 日）

：1 年生 1 名（10 月 28 日～30 日）

所沢おおぞら特別支援学校高等部：3 年生 1 名（7 月 29 日～8 月 2 日）

：1 年生 1 名（1 月 14 日～17 日）

保育士養成施設実習

令和 6 年度 2 名受け入れ

帝京短期大学：1 名（12 月 24 日～1 月 16 日）

十文字学園女子大学：1 名（3 月 3 日～3 月 18 日）

看護学校学生の見学

令和 6 年度 2 名受け入れ

目白大学：2 名（9 月 27 日、30 日）

〔支援員研修〕

強度行動障害支援者養成研修（基礎）2 名（5/17～6/22）

感染症対策研修（6 月オンライン・採用時研修）

虐待防止研修（6 月オンライン研修・採用時研修・5/15、1/22 事業所内研修）

身体拘束についての研修（2 月オンライン研修・採用時研修）

BCP 研修災害時の新たな課題（9 月オンライン）

計算書類等から見る施設の財務分析研修（9/13）

中堅職員キャリアパス研修（11/27. 12/4）

チームリーダーキャリアパス研修（11/28. 12/5）

令和 6 年度グループホーム『かなで』 事業報告

<はじめに>

令和 6 年度も共同生活援助（定員 10 名）と短期入所事業（定員 2 名）を行いました。7 月の落雷により、隣接地から大木が倒れこんだことで、2F 風呂場が使用できなくなり、修繕が終わるまでの間、短期入所の受け入れを見合わせました。長らく感染対策により、利用者間の交流が減っていたため、利用者とスタッフで日帰り旅行に出かけ、思い出作りをしました。また、地域との交流を目的に、自治会の清掃作業や、交流イベントに利用者とスタッフ共に参加し、地域住民との交流も行いました。短期入所事業は、修繕期間は受け入れを見合わせたものの、新規の利用契約や 2 回目以降の予約は相談支援を通さずに行えるよう、手順の見直しを行いました。

（１）共同生活援助

１．生活支援の報告

[生活の流れ（平日）]

朝食	通勤・通所	帰所	入浴	夕食	入浴		消灯
6:30～	7:30～9:30	15:40～16:30		18:00			21:00

① 食事に関する支援

朝食はパンを主食にサラダ等の副食２品とヨーグルトを提供、夕食はお米を主食に肉または魚料理と野菜料理等３品と汁物を調理して提供してきました。昨年度に引き続き、新型コロナ感染防止のため、食事時間を２グループの入れ替え制にしたり、対面にならない座席へ変更したりする対応をおこないました。また、新型コロナの感染者および濃厚接触者がいる時期は、本人の同意を得ながら部屋食を行いました。

② 通勤・通所に関する支援

自転車、バス、電車等を利用して自力通勤・通所しているメンバーについては、天候による調整を家族と行いました。希望される方に通所事業所への送迎を実施しました。

③ 生活に関する支援

洗濯や入浴等、支援が必要な面においてはスタッフによる支援を行い、自分でできることを日々継続することで、本人の生活力の向上と自信に繋げています。

④ 夜間に関する支援

夜勤スタッフによる定時巡回と事務室に設置してあるカメラモニターの映像により、夜間における安全の有無を確認してきました。

⑦ 健康管理に関する支援

朝・夕の検温などの健康チェック表の記入と日常の服薬管理を行いました。体調不良時には家庭や訪問診療等、日中支援事業所と連絡を行い、見守りや通院同行等の支援を行いました。

⑥ 金銭管理に関する支援

希望される方に工賃の管理や生活に必要な物品の購入について金銭管理を行いました。

２．イベント

① 誕生日会

10名それぞれの誕生日には、本人からの希望の料理を聞いて、ケーキ等と一緒に夕食で提供してきました。

② 12/25 クリスマス会としてピザやジュースなど利用者リクエストメニューで楽しみました。

③ 3/20 葛西臨海水族園へ日帰り旅行に利用者とスタッフで楽しみました。

④ 家族の負担軽減と、夜間の体調管理に向け、訪問診療の説明会を実施しました。

３．その他

① 避難訓練

令和６年９月１２日と令和７年２月１１日に消防避難訓練を実施しました。

② 非常災害訓練

８月１５日非常トイレの使用の仕方や、発電機の試用運転、非常食の試食を行いました。

③ 専門研修

- ・感染症防止研修（６月オンライン）
- ・BCP研修 災害時の新たな課題（９月オンライン）

- ・強度行動障害支援者養成研修（実践研修）（10/11.12/10）
- ・身体拘束の適正化研修（2月.3月2日）
- ・虐待防止研修（10月オンライン）
- ・中堅職員キャリアパス研修（11/13.11/20）

（２）短期入所事業について

〔令和６年度実績〕延べ利用人数：107名

（３）他機関や地域との連携

新座市南部地区地域福祉推進協議会 委員

堀ノ内町内会の自主防災と連携して、地域の見守り活動を実施

令和６年度 相談支援事業所 ぽけっと 事業報告

＜はじめに＞

令和６年度は「サービス等利用計画」「障がい児支援利用計画」を作成する「計画相談」を行ってきました。主に新座市の南部地域に暮らす方を対象に、計画相談支援を実施しました。本人に必要なサービスを選択できるように、情報提供を行うと共に、本人が生活しやすいように、家族、通所事業所やグループホーム等との連絡調整を行いました。また、新座市地域生活支援拠点等事業に登録された方への対応も行いました。

地域の課題として、強度行動障がいや医療的ケアのある方の短期入所、レスパイト入院先が見つからない状況が続いています。また、新規計画案作成依頼への対応が困難な状態も続いています。

「親の支援なき後」も地域で暮らしていけることを望む方が多いなか、生活の場を移す方が増えています。令和６年度は、「ぽけっと」と契約している相談者５名が、仲間との生活を始めました。

計画相談の契約者数

	成人（18歳以上）	児童（18歳未満）	合計
令和６年３月末の契約者数	102名	21名	123名
令和７年３月末の契約者数	105名	18名	123名

【研修・学習会】

- ・R6.5月、6月 新座市基幹相談支援センター 令和６年度相談支援従事者人材育成研修
- ・R6.6 令和６年度感染症予防・基礎研修（オンライン研修）
- ・R6.9.5 感染対策マニュアルや感染症BCPを利用した行動確認（事業所内研修）
- ・R6.9月 令和６年度BCP研修～災害時の新たな課題～（オンライン研修）
- ・R6.10.31 虐待防止・身体拘束適正化のための研修
- ・R6.12.5 自然災害BCPの概要を理解する（事業所内研修）
- ・R7.1.10 新座市基幹相談支援センター 令和６年度障がい者虐待防止・権利擁護研修
障がい者虐待について
- ・R7.2.14 新座市基幹相談支援センター 令和６年度障がい者虐待防止・権利擁護研修
意思決定支援

- ・ R7.2 月 意思決定支援について（事業所内動画研修）
- ・ R7.2.20 感染予防対策・汚物の処理方法について（事業所内研修）

【その他】

- ・ R6.4 月－R7.3 月 新座市地域自立支援協議会 相談支援部会 定例会
（全 12 回のうち 6 回出席）4/12、8/9、9/13、10/11、12/13、3/14
- ・ R6.9.11 子ども部会
- ・ R6.11.7 地域生活支援部会

令和 6 年度 相談支援事業所 ボタン 事業報告

<はじめに>

令和 6 年度は「サービス等利用計画」「障がい児支援利用計画」を作成する「計画相談」を行いました。「くるみの木」内に事務所を設置して、主に新座市の北部地域に暮らす方を対象に計画相談支援を実施しました。

専従の相談支援専門員を 1 名配置し、兼務する相談支援専門員 1 名と 2 名体制で取り組みました。新規相談者の増加に伴う相談支援専門員の不足が地域の課題になる中、徐々に新規の方と契約を進めることができました。

（令和 6 年度の特徴）

計画相談の契約者数

	成人（18 歳以上）	児童（18 歳未満）	合計
令和 6 年 3 月末の契約者数	68 名	19 名	87 名
令和 7 年 3 月末の契約者数	74 名	18 名	92 名

【研修・学習会】

- ・ R6.2・27 虐待防止するための日常の取組について（オンライン・事業所内研修）
- ・ R6.6.19 朝霞市社会福祉協議会 障がい年金勉強会
- ・ R6.7 月 埼玉県発達障害総合支援センター 発達障害の基礎理解（オンライン研修）
- ・ R6.8.31・9.21・10.19・11.30・12.21 埼玉県相談支援専門員協会 相談支援基礎研修 2024
- ・ R6.11.2・11.9 埼玉県強度行動障害支援者養成研修 実践研修
- ・ R6.11.11 新座市基幹相談支援センター 相談支援従事者基礎研修
- ・ R7.1.23 新座市成年後見制度講演会 成年後見制度のとの向き合いかた
- ・ R7.2.13 埼玉県相談支援専門員協会 意思決定支援
- ・ R7.2.14 新座市基幹相談支援センター権利擁護研修 意思決定支援
- ・ R7.3 月 虐待防止するための日常の取組について（オンライン・事業所内研修）

【その他】

- ・ R6.4 月－R7.3 月 新座市地域自立支援協議会 相談支援部会 定例会（1 名）
- ・ R6.4 月－R6.8 月 令和 6 年度障害者相談支援従事者初任者研修 講師派遣

令和6年度 生活サポートハウスいっぽ 事業報告

<はじめに>

令和6年度は、学生サポーターの卒業により、職員3名、サポーター10名でスタートしました。感染症対策を講じながらの支援は継続しつつ、カラオケや外食、電車での外出、映画等の外活動の楽しみを慎重に実施しました。前年の3月に実施した説明会の通り、9月末日で移動支援事業を終了し、10月以降は生活サポート事業のみの運営となりましたが、年中児から60代の方まで、幅広い年齢層の109名の方が利用登録されています。(令和7年3月1日時点)新規利用者の獲得には至りませんでした。長年利用を控えてこられた方が久々に利用する機会が増えることとなりました。

【生活サポート事業】

利用者のご希望の活動に添えるよう感染症の傾向に配慮し慎重に外食やカラオケ、電車外出、映画等、外活動を進めてきました。またご家庭の事情による利用方法や時間帯の相談に応じ、本人だけでなく、家族も安心して利用できるようにしました。その他緊急的な一時預かりや追加利用の希望に出来る限り対応しましたが、十分に應えることは出来ませんでした。

【移動支援事業】

9月末日で事業を廃止するまでの間希望に応えました。

【福祉有償運送】

福祉有償運送での移動を希望される方も増えているため、有資格者の確保が課題となっています。

【支援員研修】

- ・虐待防止研修：3名、サポーター4名
- ・感染症対策研修：3名（動画研修）
- ・非常災害対策研修3名（動画研修）

【訓練】

- ・感染症対策訓練 R6.10/9（水）に2回
- ・非常災害対策訓練 R7.2/1（土）3/15（土）

【その他】

- ・畑中町内会 加入
- ・地域クリーン活動 5月

令和6年度 生活サポート・移動支援利用時間数と件数（新座・朝霞）

移動支援		生活サポート ※内訳									
		合計		一時預かり		派遣		送迎		外出援助	
時間数	件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数	件数
842.5	513	4,364	4,207	2,500.5	1,083	1	1	1,615.5	3,037	247	50

令和6年度 障がい者スポーツ事業 事業報告

【主な活動】

引き続き、障がい者スポーツ事業の事業方針、活動目的に沿って活動しました。

定期練習会では、大人から子供まで全員で同じ練習をしてサッカーを楽しみました。また、今年度も新しく定期練習会に参加した方もいて、チームの輪が広がっているのを感じた1年でした。同時に、運営するスタッフ不足の課題解決が困難な年でもありました。

今年度は、地域チームとの交流を多くしてきました。ボニートサッカークラブとの交流試合や西部地区交流戦など地域のサッカーチームとの交流が出来た1年でした。

子ども主体のチームと大人のチームとサッカーを通じて楽しみを多く共有することができました。

【活動実績】障がい児・者サッカーチーム「新座ネクストFC」の活動報告

日にち	場所	内容	選手	ボラ	スタッフ	備考
4月13日(土)	殿山運動場	定期練習会	22			
5月11日(土)	殿山運動場	ボニートサッカー クラブ交流試合	28	2	4	
5月25日(土)	入間市黒須運動 場	西部地区交流戦	10		2	
6月8日(土)	殿山運動場	定期練習会	23	2	4	
7月13日(土)	殿山運動場	定期練習会				雨天のため 中止
9月14日(土)	殿山運動場	定期練習会	22	2	3	
10月12日(土)	殿山運動場	定期練習会				グラウンド使 用不可の為 中止
11月9日(土)	殿山運動場	定期練習会				グラウンド使 用不可の為 中止
12月7日(土)	殿山運動場	定期練習会	20	3	1	
1月11日(土)	殿山運動場	定期練習会	16	1	3	
2月8日(土)	殿山運動場	定期練習会	17	1	3	
2月22日(土)	入間わかくさ特 別支援学校	西部地区交流戦	13	0	4	
3月11日(土)	殿山運動場	ボニートサッカー クラブ交流試合				グラウンド使 用不可の為 中止

